

そこが聞きたい!!

一 般 質 問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。
(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)



狭山市民や産業伸展のために「資格取得支援」の充実を!

笹本 英輔 (健政会)

録画配信の
2次元コード

◆英検に限らず、様々な資格取得支援を!

各種検定・資格取得を目標として、児童生徒のモチベーション向上を図る取り組みを行う考えは。

学校教育部長 それぞれの児童生徒が得意とする分野の知識を深め、技能を習得するなどして検定に取り組むことは、有効な手段の一つであると理解をしている。

今後、特別支援学級の検定などの取り組みについては、本市の実態を踏まえながら、他の自治体での実践事例などの情報収集して、調査研究をしていく。



漢検や数検などへの拡充も期待

◆学術機関との連携やリスキングの推進を!

市内在住在学の高校生や勤労者への資格取得支援は。

環境経済部長 他市の資格取得支援の状況や資格取得に対する高校や高校生などのニーズなど、県と連携を図りながら情報を収集し、資格取得支援の必要性を研究していく。産業労働センターでは、ファイナンシャルプランナー3級や簿記検定3級など、実務で求められている資格取得支援講座を開催している。

◆やりがいだけでなく、心を寄せる支援を!

保育士の人材確保の観点から、処遇改善のみならず、資格取得支援を行う考えは。

こども支援部長 保育士養成校の学生を対象とした埼玉県保育士修学資金貸付により経済的な支援がなされているため新たな資格取得支援を行う考えはないが、将来の人材確保に繋げるためにも支援のあり方について研究していく。



所有者不明土地の解消に向けて / 公式イメージキャラクター

町田 昌弘 (健政会)

録画配信の
2次元コード

◆どう対応? 相続登記がなされていない土地への課税

所有者不明土地が固定資産税の課税に及ぼす影響、問題点などは。

総務部長 固定資産税の課税業務において、相続人の調査に多大な時間と労力を要しており、また、所有者不明土地が増加することで課税保留による固定資産税の減収も課題となっている。

◆管理されず放置されている土地への近隣住民の不安

所有者不明土地の雑草や樹木の枝が道路に越境するなど、相談があった場合の対応は。

都市建設部長 登記簿により所有者を調べ、所有者の所在が確認できない場合には、住民票、戸籍

などの追跡調査を行い、土地所有者を特定し、対象となる土地所有者への通知などにより、剪定処置を依頼している。地権者が特定できず、道路管理上危険があり、緊急を要する場合は、民法第233条、竹木の枝の切除及び根の切り取りの規定により剪定を行う場合もある。

◆「おりぴい」の活躍で多くの人に癒しを

市制70周年事業での「七夕の妖精おりぴい」の活用予定は。

環境経済部長 「おりぴい」のLINEスタンプやキーホルダーなどを製作する予定となっている。また、狭山市駅前広場の歩道部に「おりぴい」をデザインしたマンホール蓋を設置する予定となっている。



今後もおりぴいに注目

建設環境委員会

今年度のテーマ

建設環境委員会の活動計画は、建設分野と環境分野についてテーマを持って活動してまいります。また、現地視察に重点を置き、実地検証を通して課題の解決や施策の進捗を調査してまいります。

【建設分野】

①入曽駅周辺整備について

最終段階に入った本事業について、複合型商業施設のオープンに合わせ令和6年度末(令和7年3月末)のまちびらきに向けての区画道路、東西口駅前広場、橋上駅舎、東西自由通路等の整備の進捗状況について



入曽駅周辺整備イメージ

て調査を行います。

②空き家の現状と課題及び対策について

適正に管理されていない空き家が増加傾向にあり、保安上や衛生上など周辺の生活環境への悪影響が問題となることから、空き家の現状と課題及び対策について調査を行います。

③ナラ枯れ被害状況と対策について

市内の公園でナラ枯れ被害が確認されていることから、公園利用者等の安全の確保における適正な管理、対策等について調査を行います。

【環境分野】

④カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みについて

世界各地で高まる気候危機の中、脱炭素化の取り組みは重要であり、本市においても、2050年までに二酸化炭素の排出実質ゼロを目指すことから、他自治体が進める脱炭素施策の先進事例について調査を行います。

議会運営委員会

分かりやすい議会運営に向けて

議会運営委員会は、会期の決定や市長から提出された議案の取り扱いなど、議会運営に関わる案件を決めるのが主な役割です。また、市民の皆様に分かりやすく親しみを感じてもらえる議会になるよう、協議を重ね、各種取り組みを実施してまいります。

●一般質問

複数の案件を一括で質問する総括質問から、一問一答形式へと質問形式を変更いたしました。

●参加型プログラムの実施

小学生を対象とした「子ども議会体験プログラム」議員体験未来を語ろう」などを開催しました。

●デジタル化の推進

本会議や委員会において、デジタル端末を利用することで紙資料の削減と経費の縮減を図りました。引き続き、分かりやすく効率的な議会運営に取り組んでまいります。

今年度のテーマ

●定例会の振り返り

定例会を振り返り、市民に分かりやすい市議会に向け、より良い議会運営について検討します。

●災害対応

有事に備え、災害対応指針に基づき避難訓練及び安否確認訓練などを計画します。

また、オンラインでの情報共有についても検討します。

●議会デジタル化の推進

議会デジタル化推進方針を前提に、議会活動のデジタル化推進を、ICTPT(狭山市議会情報化推進プロジェクトチーム)と連携して取り組んでいきます。



本会議中にデジタル端末により資料を確認する議員のようす